

「リレー^{うちどく}家読」の取り組みについてのお願い

晩秋の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では今年度、心豊かな児童の育成を目指し、読書指導の充実を図っているところです。その具体的手立ての一つとして、読書旬間に合わせて、家庭での読書を通してコミュニケーションを深めるための「リレー家読（うちどく）」に取り組むことになりました。

つきましては、お忙しいところとは存じますが、下記について御協力いただき、読んだ本について気軽に家族で会話をしながら、楽しい時間を過ごしていただきますようお願い申し上げます。

記

各学級で、担任が家読用の本を1冊選定します。それを各家庭に順番に回していきます。期間は一家庭3日以内とさせていただきます。家読の方法については以下のとおりです。

- 1 回ってきた本を読んで、感想を話し合ってください。
 - 読む方法は自由です。交替で読んだり、読んであげたりしても構いません。時には、お子さまに読んでもらってはいかがでしょうか。
 - 感想を話し合うときには、思ったことをお互いに素直に話してみてください。
- 2 簡単で構いませんので、お子さまと話されたこと、本を読んで感じられたこと、家読をされての感想などを、一緒に回ってきた「リレー家読記録表」の保護者のところにお書きください。
- 3 お子さまに感想を書かせてください。
- 4 一家庭3日の期間内に家読ができなかった場合でも、4日目には学校へ本を戻してください。
 - 今年度中に全ての家庭に回したいと思います。期間については御協力ください。
 - 最後に期間に余裕があれば、読めなかった御家庭に再度回します。